



代表のことはを述べた
ひらまさ けいたろう
日裏 恵太郎 さん

1月11日に地域交流センターゆうで開催されたはたちの集い。101人が参加し、新たな門出を祝いました。会場には晴れやかに着飾った若者たちが集まり、友人との昔話に花を咲かせたり、記念撮影を楽しみました。活気あふれるひとときとなりました。式典では、参加者を代表して日裏恵太郎さんから、決意の言葉が述べられました（一部抜粋）。

「私が思う理想的なはたちの像は、『心の余裕を保てる人』です。私は人に頼ることが苦手で、抱え込みがちでした。やりたいこと・やるべきことが混在し、自分の容量を超えてしまった経験があります。困ったときには誰かに頼る勇氣を持ち、支え合い、挑戦することで、心の余裕を保つ大人へと成長します。」

そのほか、中学時代の恩師からのビデオメッセージでは、懐かしい顔ぶれの登壇に歓声が上がりました。抽選会ではお菓子の詰め合わせ、マガカップ、ヘアケア商品が当たる企画が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

二十歳という節目を迎え、これからの輝かしい未来に向けて歩み始めました。

photo report

喜び、感謝を胸に——未来へ羽ばたく

第78回 砂川市 はたちの集い



二十歳の抱負
二十歳を迎えた皆さんに、今後の目標や抱負などをきいてみました。